



東桂中だより

～あたりまえの
ことを大切に～

令和2年 5月22日
文責 羽田 静香

学校再開にあたり ～生徒の皆さんへ～

5月25日の月曜日より、いよいよ学校が再開されることとなりました。

先生達もこの日を待ち焦がれ、学校の再開を大変嬉しく思っています。ただ、皆さんも充分承知しているとおり、今回の臨時休校の要因となった「新型コロナウイルス感染症」が、私たちの周囲から完全になくなって安心な状況になっての学校再開では、残念ながらまだありません。

国の「緊急事態宣言」を受け、皆さんも含めて、日本中の人々が一丸となって行動を自粛し、我慢した結果、感染拡大が減少傾向を見せてきたことや、現在、都留市や近隣で感染者が確認されていないことを受けて、学校再開が実現できることとなりました。

ただし、この「新型コロナウイルス感染症」の恐怖は、私たちの周囲に潜んでいますので、都留市では、学校再開に際しては、皆さんの安全を最優先に考えて、「新しい生活様式」を意識した上で、段階的に、状況を判断しながら進めていくことになりました。

まず来週は、学級をA・B、二つのグループに分けた1日おきの分散登校で、午前半日授業から開始します。6月1日から6月12日の2週間は、給食も開始されますので平常の1日授業になりますが、分散登校は継続するため、A・B2グループの1日おきの登校になります。

学校再開するにあたり、このような分散登校や、学校内での感染防止のための、様々な規制の中で、皆さんには生活してもらうこととなりますが、どうしてこのようにしなければならないのかを、皆さんには、しっかりと理解してほしいと思います。

もちろん、今までと違いますので、不満やストレスを感じると思いますが、多くの人と一緒に集まる学校では、皆さんの命や安全を確保するためには、感染防止のための様々な注意や取り組みが必要になります。

先生達も感染防止に出来るかぎり取り組みますが、先生達だけが注意して取り組んでも防ぐことはできません。共に生活する生徒の皆さん一人ひとりにも、感染予防を強く意識してもらい、その取り組みを継続していくことで、防いでいくことができるのです。

世界中で32万人以上の尊い命が奪われているという事実を軽視することなく、危機意識をもって感染予防に努めていきながらも、みんなで心を合わせて取り組めば、この強敵も決して克服できない相手ではないので、その希望を強く持って、全校のみんなで感染防止に取り組んでいきましょう。

生徒の皆さんの頑張りが、学校の完全再開にも繋がります。どうか理解と協力をお願いします。

保護者の皆様へ

長い臨時休校期間を経て、いよいよ学校が再開となります。

完全に「新型コロナウイルス」が封じ込められた状況ではありませんので、保護者の皆様にはご心配も多いことと存じます。

学校でも感染予防のためにできることを徹底して実践して参りたいと思っておりますので、各ご家庭におきましても、引き続き感染予防へのご理解とご協力をお願い致します。

また、学習面の心配も大きいことと存じます。今後の学習につきましては、現在までの臨時休校期間に実施できなかった授業時数をもとに、教育課程を再編して、生徒の学習に不利益が生じないよう、学習時間の確保を行っていく予定です。

詳細が決まりましたら、ご連絡をさせていただきますので、この点につきましても、ご理解とご協力をお願い致します。